

地域力向上支援補助金事業

令和 7 年度事例

令和 7 年度事業実績

補助事業区分	団体名	事業の名称	総事業費 (補助額)
チャレンジ事業	旧赤前小学校利活用検討委員会	旧赤前小学校を利活用するための 地域主体の事前事業	327,055円 (250,000円)

R7チャレンジ事業

事業の名称

旧赤前小学校を利活用するための 地域主体の事前事業（補助金250千円）

団 体 名 旧赤前小学校利活用検討委員会

実施期間 令和7年6月1日～令和7年10月31日

事業の目的 ・2023年3月に閉校した赤前小学校を地域交流・防災などの拠点として活用するため、研修会や試験的なイベントを開催し、学校利活用の可能性を検討する。

事業の内容 ・「大須賀海岸でのシーカヤック遊び2025」の開催
（海岸清掃、シーカヤックやSUP体験、安全講習、BBQ体験等の実施）
・「廃校探検ミステリー 忘れられたサンタクロース」の開催
（謎解き体験イベントの実施）

事業の成果 「大須賀海岸でのシーカヤック遊び2025」
・体験事業として、インストラクターによるシーカヤックやSUPの体験を用意した他、体育協会講師によるライフジャケットを着用した際の入水方法などの安全講習をおこない、海を安全に楽しむ方法を伝えることができた。
・家族連れでの参加が多く、延べ50名の参加があった。
「廃校探検ミステリー 忘れられたサンタクロース」
・廃校の夜の学校という特殊な環境で活用し、暗闇の中を小さな明かりで探検するという、普段とは違う特別感を演出ができた。
また、校舎や構造の雰囲気を活かしたイベントにより、「廃校＝活用できる資源」であることを体験的に示すことができた。
・当日の参加者は友人同士や家族、兄弟姉妹での参加など多種多様な形で、延べ200名の参加があった。